

「大阪都構想」ハンドブック

写真は 7 月に公人の友社から刊行された「特別区設置協定書」を読み解くハンドブック。目次からも大阪市廃止・特別区設置の問題点が見える。まずは目次を紹介しよう。



0 第 1 章 特別区の制度とすがた

- | | | |
|-------|----------|-------------------------------|
| 1 区割り | と名称 | 4 分割される特別区 |
| 2 特別区 | の特徴 | 大きい特別区間の格差
淀川区 北区 中央区 天王寺区 |
| 3 特別区 | 議会 | 劇的に少ない議員の数 |
| 4 事務 | 分担と職員体制 | 府内の市町村と異なる事務分担 |
| 5 一部 | 事務組合 | 大阪特別区事務組合（仮称）って何？ |
| 6 特別 | 区職員 | 採用、給与、人事異動はどうか |
| 7 財源 | 配分 | 大阪市の基幹財源＝市税が府税に変わる |
| 8 財政 | 調整制度 | 特別区の財源不足を生むメカニズム |
| 9 庁舎 | 整備 | ズサンすぎる特別区の庁舎体制 |
| 10 地域 | 自治区事務所 | 大阪市「区役所」とは異なる |
| 11 東京 | 都区制度との比較 | 大阪の特別区は東京 23 区と決定的にちがう |

第 2 章 特別区の仕事（分野別）と市民生活

- | | | |
|-------|--------|---------------------------------------|
| 12 学校 | 教育・図書館 | 見えない特別区の教育行政
～ニア・イズ・ベターの教育は実現できるか |
| 13 児童 | 福祉 | 特別区ごとに 1 つの児童相談所～ドロ縄式の計画案 |
| 14 地域 | 福祉 | 高齢者の介護・福祉は大丈夫か？
～介護保険と社会福祉協議会を事例に |
| 15 保健 | 衛生・医療 | 政令市の高度な専門的機能を分断
～コロナ禍で問われる大阪の安全・安心 |
| 16 消防 | ・水道 | 命のインフラ、消防と水道
～府知事の管理下に移ることの問題点 |
| 17 水道 | （その 2） | 命の水は誰が守るのか |
| 18 環境 | 行政 | 特別区のごみ処理体制
～大阪市独自の課題に即応できるか |
| 19 都市 | 計画 | 市町村に劣る特別区の都市計画権限
～遠のく住民参加のまちづくり |
| 20 公営 | 住宅 | 特別区に移管される市営住宅～特別区間の格差がすすむ |

はじめに「コロナ危機のなか、なぜ『住民投票』なのか？」から一部を紹介したい。

協定書案で想定されている財政シミュレーションは、当然のこととしてコロナ禍以前の平時、またコロナ危機抜きの経済成長と大阪市・府の財政を前提に組み立てられており、根本的な見直しは避けられません。しかし、こうした見直し作業に早々に着手する時間的余裕がないのも緊急事態下の行政の実情です。そうであれば、少なくとも感染拡大の収束と大阪経済の復興に見極めがつくまでは、「住民投票」は一時凍結すべきなのではないでしょうか。

この指摘は重要である。大阪府市が11日に発表した財政シミュレーションは、「コロナ禍でも収支不足なし」などと試算しているが、コロナ危機の税収については反映していない。こんなシミュレーションでは、大阪市廃止・特別区設置の是非についての的確な判断ができない。先の指摘のように、「住民投票」は当然ながら一時凍結、大幅延期が求められる。

(2020年8月18日)